

# 予稿の訂正

p.1117 左段、1 はじめに、第2段落、3文目

「**エンコーダ及びデコーダを互いに交換する2つのスワップモデルを提案し**」

[Chen+, 2018]において提案されたhybrid modelの一種であり、本研究で提案したものではない。

p.1118 右段、4 実験、実験設定、2文目

「**ASPEC は 1,783,817 文対の学習データ（中略）からなる。**」

ASPEC の学習データは3,008,500 文対である。

英語のデータにMoses のスクリプトを用いたトークン化及び Truecasing を行い、日本語のデータは KyTea を用いてトークン化を行い、最後に、学習データの対訳文のペアについて、どちらかの言語において文長50を超えるものを除外した結果の学習データが1,783,817 文対である。

なお、このデータに対してサブワード化処理を行った上で、先頭1,500,000文に文長50を超える文の除外の結果の1,314,495 文対を最終的な学習データとして用いた。